



「設立60周年を迎えて」



大阪府信用金庫健康保険組合 理事長 吉野 敬昌



春たけなわの穏やかな今日この頃、加入員ならびにご家族のみなさまにおかれましては、健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。

平素より、健康保険組合の事業運営につきまして、格別のご理解とご協力を賜っておりますことに心より御礼を申し上げます。

さて、私ども大阪府信用金庫健康保険組合は、今年4月1日におかげをもちまして、設立60周年を迎えることができました。これもひとえに、事業主並びに加入員みなさま方のご理解とご協力の賜物と、心より御礼を申し上げます。また、健康保険という医療保険制度の一翼を担うとともに、ご加入いただいているみなさまの健診事業を始めとした各種の保健事業を担当してまいりました。今日まで運営できましたのは、先人の方々のご努力と、業界全体で当健康保険組合を支えてくださいましたおかげと、深く感謝申し上げる次第でございます。

ご承知のとおり、現在は、高齢化社会の進展や医療技術の進歩・高度化などにより、医療費は増大の一途を辿っており、財政的にも厳しい局面が続いております。しかしながら、私ども健康保険組合に求められるご加入者の健康保持・増進、また健康寿命の延伸に向けた取り組みなど、ますますその役割と重要度が増してきています。私ども健康保険組合がみなさまにとって、もっと身近に、かつ健康づくりや疾病の早期発見・早期治療に、お役に立てますようさらに取り組んでまいり所存でございます。



今後とも、一層のご支援とご協力を心からお願い申し上げます、あわせて、ご加入の信用金庫、事業所様のますますのご繁栄とみなさま方のご多幸を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

